

令和5年度 第9回 名桜大学研究倫理審査委員会 議事要旨

1. 日 時：令和5年12月15日（金） 16：30～17：30
2. 場 所：総合研究所 研修会議室
3. 出席者：永田美和子委員長、仲尾次洋子国際学部長、奥本正人間健康学部長、赤嶺守国際文化研究科(国際地域文化専攻)長 (Teams)、グレッグ美鈴看護学研究科博士後期課程研究科長、玉井なおみ看護学研究科(博士前期課程)長、小嶋洋輔研究所長 (Teams)、木村安貴看護学科上級准教授、満名悦子外部審査委員(沖縄県民生委員児童委員協議会理事)
4. 欠席者 嘉納英明国際文化研究科(国際文化システム専攻)長 (忌引)、矢野恵美外部審査委員国立大学法人琉球大学法科大学院教授 (公務)、池原秀人事務局長 (出張)
5. 陪 席 仲榮眞修地域連携研究推進課長、窪田誠志地域連携研究推進課係員、屋部藍華地域連携研究推進課係員、比嘉真恵美地域連携研究推進課係員
6. 議事

議事に先立ち、倫理審査委員長より定足数の確認があり、開催宣言があった。

【審議事項】

(1) 研究倫理審査状況について

小嶋委員より、資料に基づき国際学部教員の研究計画書（1件）の審査について説明があり、2023-017-1について承認となった。委員より、研究計画書の研究デザイン4) 研究協力の依頼方法(1) 商業高等学校教員、(2) SDG s 教育協力組織の担当者へのリクルートの方法が不明であるため追加することが確認された。また、脱字についての指摘があり修正するよう確認がなされた。

木村委員より、資料に基づき人間健康学部教員の研究計画書(1件)の審査についての説明があり2023-020について承認となった。委員より、管理者への同意書は必要ないのでないか。仮に同意を得るとしたら同意撤回書が必要であること、P19の資料4 質問紙のII-3 性別の質問項目に選択肢として④その他を追加するよう確認がされた。また依頼文書の行間が詰まりすぎであるとの指摘があり、修正するよう確認がなされた。上記2件ともに、指摘事項を提出した後、委員長が確認することで承認することが確認された。

結果は表の通りである。

受付番号	研究課題名	受理日	審査部会承認日	判定
2023-017-1	商業高等学校における SDG s 教育の現状と課題に関する調査研究	令和5年10月3日	令和5年11月28日	承認
2023-020-1	沖縄県の看護系大学生の防災意識調査	令和5年11月1日	令和5年12月13日	承認

【報告事項】

(1) 審査申請状況について

地域連携研究推進課より、資料に基づき報告がされた。

- ・国際学部審査部会研究倫理審査 審査状況
(10月) 審査部会審査1件(結果：承認)

- ・人間健康学部審査部会研究倫理審査 審査状況
 - (8月) 審査部会審査1件(結果:条件付き承認)
 - (10月) 審査部会審査1件(結果:条件付承認)
 - (11月) 審査部会審査1件(結果:承認)
 - (12月) 審査部会審査2件

(2) 委員より、人間健康学部部会での看護学研究科院生の研究課題を審査することについての意見があった。現行の年2回という体制問題について見直す必要があること、修士論文に繋がる研究については学生に不利益がないように、今後は看護学研究科の倫理審査委員会で審査を行われるように検討する必要があることの確認がされた。

【その他】

- (1) 令和5年度第8回研究倫理審査委員会議事要旨について
令和5年度第8回研究倫理審査委員会議事要旨について承認された。